

ざんぐり



特別天然記念物・コウノトリに会いに行こう！
5月9日研修旅行 兵庫県立コウノトリの郷公園
marugoto-kitakinki HP より

・ SKY 人生百年フェスタ R7 出展のご案内	
.....	2
・ 目標歩数歩こう会実績報告	3
・ バス研修旅行報告	4、5
・ 春の地域活動報告	6、7
・ ミニ講座「茶づな」報告	8、9
・ 特別講演会「またトラの世界」報告	
.....	10

・ 特別講座案内	
「生き続ける企業を目指して」	11
・ 見聞レポート	12、13
・ Small talk room	14、15
・ 事務局便り（行事へのお誘い）	16





SKY 大学同窓研修会 活動報告・入会案内

京都 SKY 大学同窓研修会は今年度もフェスタR7 に出展します！！

同窓研主催の京都見聞コース・各種イベントの様子などを展示します。

ご家族やご友人とお誘い合わせの上、会場に足をお運びください。

☆会員の皆様はページ左下の粗品引換券を切り取ってご持参ください☆

場 所 京都市勧業館みやこめっせ 1階 第2展示場

日 時 11月29日(土) 12:30～17:00

11月30日(日) 10:00～16:00



DosoKen №121 号



第53回 目標歩数歩こう会の結果報告



2025年4月～5月の2ヵ月間に亘り「目標歩数歩こう会」を実施し致しました。9名の方より貴重な実績報告をいただきました。皆様ありがとうございました。

目標歩数歩を決めて毎日少しでも歩くことで健康を維持し健康寿命を延ばすのが目標です。目標を決めて歩こう会に参加することで自ずと効果が出ています。

次回は10月～11月です。皆様の更なる健康とご参加を期待しています。

順位	氏名（敬称略）	合計歩数	1日平均歩数	目標歩数	達成率
1	吉野 忠光	674,497	11,057	8,000	138%
2	亀山 みさ子	673,956	11,048	9,000	123%
3	木村 高志	645,660	10,584	10,000	106%
4	木下 明美	626,783	10,276	8,500	121%
5	藪内 豊造	620,837	10,178	10,000	102%
6	澤井 佳三	447,774	7,341	7,000	105%
7	堀井 信一	427,888	7,015	5,000	140%
8	中曽 偉人	300,404	4,924	5,000	98%
9	堀 正子	229,013	3,756	3,000	125%
10					
合計		4,646,812	76,179	65,500	116%
平均		516,312	8,464	7,278	116%

（健康福祉担当 木村 小林 中曽）

今回一言コメントを頂きました。

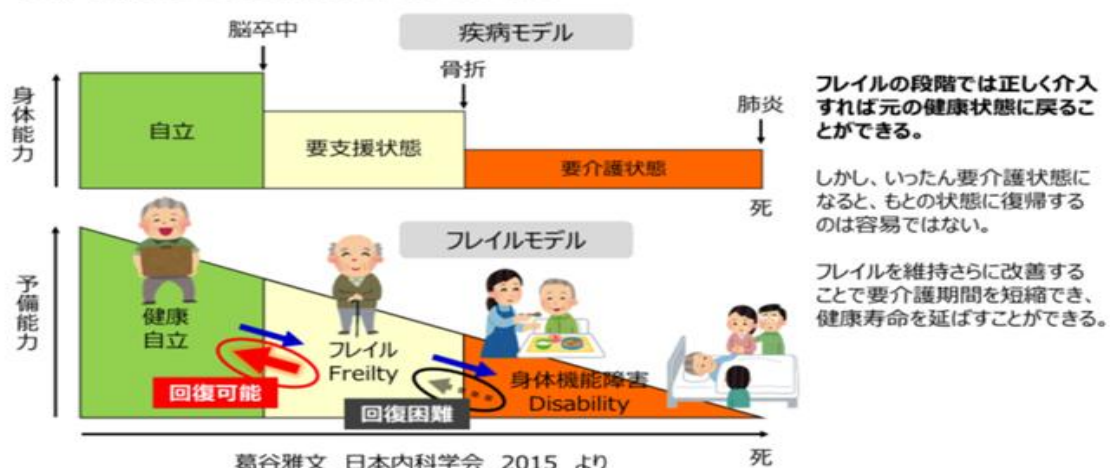
SKさん：平均7千歩達成には雨天や所要で歩けない日もあり、倍の1万5千歩を歩く必要がある。このため5月7日からは通常朝夕2回歩くことにした。

YTさん：短歌一首。「卒寿まで 歩けるうちは 歩くかと 酒を舐め舐め 迷う昨今」

HSさん：記録することを目標にすると意欲湧きました。3千歩を目標にしました。

KTさん：最高2万8百歩は山に登った時。2千歩は家にこもっていた時。落差大きい。

図1) 要介護にいたる疾病モデルとフレイルモデル





5月9日

但馬豊岡・出石方面バス研修旅行に参加して

大角幸子



5月9日同窓研のバス研修旅行に参加させてもらいました。残念ながら天気予報の通り曇りのち雨という一日でしたが、出発の時は程よい日差しの中バスは順調に快適に走り、一度トイレ休憩をはさみ豊岡市「コウノトリ文化館」に到着しました。現在は兵庫県豊岡市となっていますが、2005年以前は四方を山や日本海に囲まれ、温泉等も数カ所湧き出す自然豊かな地域で但馬地方と称していた所です。

コウノトリ文化館



「コウノトリ文化館」に入るとすぐ正面にコウノトリのはく製が目につきます。近くで見ると本当に大きく美しい鳥だな一と思えます。そのまま奥へ進むとコウノトリの郷公園が見わたせ、天井につるされたコウノトリの模型を見ながら説明を受ける開放的なホールに着きました。椅子に座りビデオを見ながら現状の説明を受けます。

コウノトリの解説



一歩外へ出るとコウノトリと同じ地に立ち(観察広場)目の前でコウノトリを

観察できます。今回は5, 6羽が居て、何かを夢中でつついているあるいは座り込んでいるコウノトリ、公開ケージ(飼育小屋)には残念!一羽もいませんでした。しかし祥雲寺巣塔(公設の巣塔)では、今、つがいがひなを育てている最中で、その巣塔を備え付けの望遠鏡でのぞくと



親鳥が一羽居て、ひな鳥の頭がもそもそと動いているのが見え、カワイイ!!

説明によるとコウノトリは一回の産卵で一日一個の卵を一日おきに3, 4個生みます。今、巣塔にいるひなは3月23日、25日、27日、29日に生まれ1か月程で孵化して(4月25日に最初の卵、5月3日に最後の4羽目が孵化した)2か月ほ



コウノトリ観察広場

どで飛び立つそうです。巣塔にひなが居たことはラッキー!! 2015年3月現在で72羽のコウノトリが豊岡盆地を中心に生息しているそうです。そのほか日本全国又東アジアでも確認されているそうです。豊岡にいる72羽のコウノトリが一度に大空を舞っている景色を見たい!!

「コウノトリ文化館」を出発すると間もなく出石の城下町です。昼食を「いずし堂」で「皿そば御膳」をいただきました。湯がきたてのおそばは、



心地よく喉を通っていききました。とてもおいしかったです。その他にもお料理はいっぱい付いていて。

その後は3班に分かれてガイドさんの説明を聞きながら町を1時間ほど歩きました。こじんまりした町に昔の面影が多

出石の町の一角



く残っています。道幅も昔、城のあった時代のままで、長年引き継がれてきた家は何軒も、何事もなく立ち並んでいる景色は今の京都より京都らしく、近畿最古の芝居小屋「永楽館」も街中に溶け込んで静かでいい町だと感じました。



永楽館の案内



さあー、あとはバスに乗って次の「舞鶴とれとれセンター」でのお買い物も楽しみ！

新鮮な鮮魚がいっぱい、目うつりしてどれを買おうか迷ってしまう。

5時までバスは待っていて帰路へ。バスの中ではクイズ大会。添乗員さんが軽妙な口調で常識？問題10問を読み上げ私たちは答を用紙に記入、とっても楽しませていただける話し方で、私たちもつい引き込まれ、笑ったり、悔しがったり、素敵な添乗員さんでした。もちろん全員に賞品を下さり、いいお土産になりました。そうこうするうちに早くも京都駅に到着です。とっても楽しい充実した一日でした。

昼食前に記念撮影



2025 年 5 月 23 日 春の地域活動

新緑の大山崎(宝積寺・観音寺)界限の散策

森下 一典

5 月新緑のこの時期、春の地域活動は大山崎方面の宝積寺、観音寺を訪ねて、大山崎山荘美術館前で解散の行程で開催をした。総勢 25 名の方に参加をいただき、お寺の見学や遊歩道を歩いたり、充実した日となった。

また、当日は大山崎町の「大山崎ふるさとガイドの会」様よりボランティアガイド 3 名の方にお越しいただき、写真やおしゃべりで丁寧な案内をしていただきました。

9 時 30 分に JR 山崎駅に集合し挨拶の後、宝積寺に向け出発。私自身はそんなに急な坂は無いと思っていたがお寺までほぼ坂、普段から運動をしている私でも途中で息を整えないといけない状況であり、普段の運動量の少ない方にはかなりきつい坂だったと思う。しかし、皆さん頑張ってお寺まで無事到着。



宝積寺 (ほうしゃくじ)

は通称宝寺とも言われ、天正 10 年 (1582 年) 天王山で羽柴秀吉と明智光秀が戦った山崎の戦いの舞台となり、その際宝積寺に秀吉の本陣が置かれ、また、夏目漱石もお寺を訪ねられ「宝寺の隣

に住む桜かな」と詠んでおり、歴史上多くの武人文人がこの地を訪ねている由緒あるお寺です。

ご住職に閻魔堂、本堂、小槌堂を案内いただき、特に閻魔堂に祀っている閻魔王像は重要文化財の指定を受けており、実際に目の当たりにすると日本一といわれるだけあり大迫力。



小槌堂は、養老 7 年 (723 年) 龍神が唐土より万宝第一 (何事も叶う) の打出と小槌を我が国に伝来され、神亀元年 (724 年) 聖武天皇は夢に出現した龍神に打出と小槌を授かり、祈願すると天皇に即位したと伝えた。

神亀年間に聖武天皇の勅願で行基がお寺を建立し、打出と小槌が奉納されたと言われ、財福・繁栄・増進の神様として崇められ、打出と小槌の加持を求め大勢参拝されている。



ひと際すばらしく、その当時を思い起こせる様である。この石は山崎の合戦の折り、秀吉が腰を下ろして采配をしたことから「出世石」と呼ばれています。

また、天正 12 年 (1584 年) に秀吉公が一夜で建てたとも言われる重要文化財の三重塔があり、本堂の前にある秀吉公の出世石からその石に座って三重塔を眺めると



宝積寺を後に妙音山観音寺へ向かう。途中見晴らしのいい場所からは石清水八幡宮の山を遠くに眺め竹林の遊歩道を進み観音寺に到着。

長がい階段を避け、別のルートを進む。するといきなり仁王様のお出迎え。筋骨隆々の仁王様が左右から睨みをきかせており、宝積寺の閻魔様もすごかったがこの仁王像も迫力満点だ。



事前に3班に別れており、それぞれにボランティアガイドの説明を受けた。

観音寺（山崎聖天）は、平安時代の899年（昌泰2年）に宇多法皇が御願寺として創建され、その後、衰退する。江戸時代初期に勝尾寺（箕面）の僧・木食上人以空が、この地にあった聖徳太子の作と伝えられる十一面千手観世音菩薩を本尊とし、開山された。それ以後、歓喜天（かんぎてん）を祀り商売繁盛家運隆昌を願う、京都、堺など商人の参詣を得て大いに発展します。

こうしたことで、本尊の十一面千手観音菩薩よりも 歓喜天への信仰によって、「山崎の聖天さん」として知られるようになったとのこと。



本堂の前には大燈籠があり、これは江戸時代の元禄10年（1697年）大阪の豪商だった住友吉左衛門友信が、住友発祥の地の京都と拠点だった大阪の中間地点にある山崎に建立寄進されたもの。



4月初旬の日曜日には花まつりが行われ、「山崎の聖天さん」に花々を献上するお祭り。行列が諸仏を供養するために花をかたどった紙片を散布（散華）しながら聖天堂を一周したあと、境内の舞台上で鳥の衣装を着けた稚児が童舞を奉納します。上品な趣のある儀式とのこと。

また、桜の名所として穴場的な存在のようですので来年は花見とこの花まつりを見に行かれてはいかがでしょうか。



来た道を戻り、アサヒビールグループ大山崎美術館に向かい解散となった。何名かの参加者はその後、美術館で絵画等を鑑賞され、さぞかし目も心身も癒されたことでしょう。



（注）画像および文章の一部にお寺等の資料より引用しております。



お茶の歴史と茶臼での抹茶づくり

お茶と宇治のまち交流館「茶づな」



京阪宇治駅から振り返ると美しい建物
それが、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」
です。ここでは、宇治茶に関することながら
を展示し、お茶にかかわる体験ができます。

▶お茶の歴史

1191年 臨済宗の栄西が、中国・宋
より持ち帰った茶の種を明恵上人が栴尾高
山寺に植樹し、その後宇治に伝わりました。

宇治は砂の混じった水はけのよい土壌で、
宇治川、木津川が流れ、昼夜の温度差によ
って発生する霧は、茶の芽の大敵の霜を防
ぐとともに、うまみ成分の多い茶葉となる
ため、高品質のお茶の栽培には最適な環境
です。宇治茶は公家や僧侶の間で珍重され、
茶の湯文化が発展し、最高級の茶として評
価されるようになりました。

安土桃山時代

わび茶が戦国大名の間に浸透すると、さら
に洗練された茶の湯が流行り始めます。そ
の第一人者が千利休です。織田信長・豊臣
秀吉・徳川家康達の外交に茶席が用いられ
るようになりました。

江戸時代

宇治で採れるお茶は、高級品質あり、宇治
抹茶は茶壺に詰め、江戸まで、御茶壺行列
により運ばせました。童謡「ずいずいずっ
ころばし」は、御茶壺行列を歌ったものだ
という説があります。

江戸時代中期

元禄文化の時代に煎茶が登場します。永谷
宗円翁はお茶の製茶方法を改良し、煎茶と
いう新たなお茶を作り上げました。町人文
化の花咲く江戸でヒット商品となりました。

▶お茶の種類

覆下園（茶園に覆いをする）

碾茶（抹茶）・玉露・かぶせ茶

露天園（茶園に覆いをしない）

煎茶・川柳・ほうじ茶・玄米茶他

半発酵茶 ウーロン茶

発酵茶 紅茶

これらは、すべて同じ茶葉から作られて
います。



玉露は高級なお茶ですが、案内して下さ
った方は、18煎まで使っているそうです。
低い温度からだんだん温度を高くして、最
後は葉野菜のように食べるそうです。





➤茶臼での抹茶づくり体験

石臼を時計とは反対方向に、1, 2, 1, 2とゆっくり回すと臼のすきまから、挽かれた濃い緑の抹茶が出てきます。それを集めて、茶碗の中へ、湯を入れ茶せんでかき混ぜて泡立てると出来上がり

➡
このお皿もらえました



茶さじ1～2杯に90度の湯を60ccくらい（なんか数値化されると風情が・・・）

最近の茶臼体験は、外国人観光客がほとんどで、解説の微妙なニュアンスを伝えるのが難しいそうです。

挽きたての抹茶の香りと味は格別です。まして、自分で挽いたとなると、なお一層美味しさが増します。



最近の抹茶人気は異常で良質の抹茶が品薄だとか。チョコレート・パフェ・ケーキなんでも抹茶味になっていますね。



今回のミニ講座は人数的には、寂しい講座とはなりましたが、皆さん、とても満足して頂けたようで、嬉しい限りです。

また茶道を始めようかなという感想もいただきました。

普段、なにげなく飲んでいるお茶にも、こんな歴史があるんだ。こんなに種類もあるんだ。緑茶もウーロン茶も紅茶も同じ茶葉からできるんだなどなど・・・

お茶の奥深さを改めて認識した講座でした。



実施日 2025年6月27日

参加者 13名

実施場所 お茶と宇治のまち交流館
「茶づな」

文 吉村辰江

特別講座 『またトラの世界』を受講して

日 時 2025 年 6 月 30 日(月)
講 師 同志社大学教授 村田 晃嗣 氏



アメリカ合衆国の大統領とは

講師の村田教授は32代同志社大学学長を歴任されたとのことで、同志社大学の創立者の新島襄の人生を紹介された。

幕末に群馬県に生まれ「聯邦志略」の書物でアメリカ合衆国の大統領が選挙によって選ばれることを知った新島襄は、頭の脳みそがとろけるほど驚いたとされる。その後、国禁を犯して脱国して、米国のボストンに到着したのは1865年だった。折しも米国内の南北戦争の終結と直後のリンカーン大統領の暗殺のニュースに再び驚かされる。このように歴代のアメリカ大統領は、絶えず選挙や暗殺のリスクに晒されている。

私は、トランプ大統領も選挙戦で2度も暗殺未遂事件があり、九死に一生を得たことを思いだし、死を賭して職務を遂行していることを改めて感じた。

2024年アメリカ大統領選挙

米国の大統領選挙は、選挙人を選ぶ間接選挙であり、前回の結果はトランプ312人ハリス候補226人であり、マスコミで報道されたような圧勝ではないものの、民主党は妊娠中絶の主張以外は、政策に具体性が欠け、団結力が弱かった。同時に行われた連邦議会選挙の結果は、トリプルレッドと呼ばれる上下院とも共和党が過半数を占めて、トランプ大統領は一定の基盤の上に立ち、大統領令を乱発している。その結果、トランプ大統領の一挙手一投足で、世界が振り回わされているのは事実で、トランプ劇場で踊らされている。

トランプ劇場の今後

一方この半年でトランプ政権の綻びも見えてきた。関税の問題もしかりで世界中と関税交渉をしているが、通商代表部の250人くらいのスタッフで一挙にまとめられるか疑問である。

また当初発足した政権内部にも不協和音が広がっている。イーロンマスクが政権を去るなど、

例えば、高度な技術人材が欲しいマスクと不法移民を徹底的に排除しようとしている政権側と対立が広がっている。さらにウクライナ戦争の仲介や中東情勢の不安定化に有効な手が打てるのかまだ見えていない。

ただしトランプ大統領の主な政策は、賛成52%と国民から支持を得ている。トランプ大統領の任期は、残り3年半となっている。来年の11月には、中間選挙が控えており、それまでに成果を出さなければならない。追いつめられた場合には、世界の独裁者達と取引を行って成果をアピールするかもしれない。



今後の日本の立ち位置

日本はこれまでに培ってきた自分たちの価値観を大切にすべきである。そのために、どうしたらトランプ大統領が納得できるか言語の転換能力が必要である。日本製鉄によるUSスチール「買収」を「投資」と言い換えたように。

また今後は政権交代が4年ごとに行われるかもしれない。共和党と民主党に対して常時パイプをつくり維持する必要がある。次期大統領選挙の結果如何では、30歳以上の大幅な世代交代があるかもしれない。そうすると政治だけでなく社会全体の世代交代がおこり、大きな変化を迎える。次世代の人たちにどう対応していくかも重要なポイントである。

村田先生のメリハリのある口調、明快な論旨で受講者から理解しやすかったと好評を博し、受講者からの質問も多く、活発な講演会となりました。また、今後の日米関係、7月の参議院選挙の重要性など示唆に富むご講義でした。ありがとうございました。

文 丸山 恭一

特別講座のご案内



京の食文化「生き続ける企業を目指して」

日時：2025年12月15日（月）14時30分～16時

場所：京都テルサホール

講師：(株)聖護院八ッ橋総本店代表取締役社長 鈴鹿可奈子氏



特別講座への参加申込方法

京都 SKY シニア大学の各コースを受講されている同窓研修会会員の方は、申し込みの必要はありません。大学を受講されていない会員の方は下記の要項で申し込んで下さい。

【申込期限】11月20日迄

往復はがき又は、ショートメールで申し込んで下さい。

【記載内容】往復はがき：特別講座名・氏名・住所(返信用宛名にも)・電話番号を明記し下記宛にお送り下さい。

〒604-0874 京都市中京区烏丸通丸太町下ル ハートピア京都2階
(財)京都 SKY センター内 京都 SKY 大学同窓研修会

ショートメール：特別講演会名を明記、氏名・電話番号を記入し
下記問合せ先宛送信してください。

【問合せ先】**岩本照美** [Tel090-2285-2265](tel:090-2285-2265)(ショートメールでの申込はこちら)

【注意事項】同窓研の会員は同窓研に直接申し込んで下さい、無料です。

往復はがきでお申込みの方は、**返信ハガキ**をお持ちください。

ショートメールでお申込みの方は、**返信メール**をご確認ください。

当日は京都 SKY 大学同窓研修会会員証をお持ちください。

！ SKY センターへの申込は、同窓研の会員以外の扱いになり有料となります。

京都SKYシニア大学『京都見聞コース』

(同窓研修会主催)

2025年度 専門講座

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------|----------|---------------|-----------|-------|-------|----------|--------|--------|------------|-------|-------|---------------|-------|-----------|-----------------|
| ① 見聞セミナー | ② 泉涌寺・雲竜院 | ③ 黄檗山萬福寺 | ④ 聖護院御殿荘(懇親会) | ⑤ 三千院・勝林院 | ⑥ 醍醐寺 | ⑦ 南禅寺 | ⑧ 石清水八幡宮 | ⑨ 下鴨神社 | ⑩ 松尾大社 | ⑪ 浄瑠璃寺・岩船寺 | ⑫ 鞍馬寺 | ⑬ 智積院 | ⑭ 甘春堂(京和菓子体験) | ⑮ 妙心寺 | ⑯ 大徳寺・大仙院 | ⑰ 平八茶屋(京料理賞味体験) |
|----------|-----------|----------|---------------|-----------|-------|-------|----------|--------|--------|------------|-------|-------|---------------|-------|-----------|-----------------|
- ←----- 前期課程 -----> 後期課程 ----->

京都SKYシニア大学、京都見聞コースは、京都の歴史ある社寺を訪れます。法話や、社寺にまつわる歴史、沿革を拝聴し、境内の重要な施設、特徴ある文化財などの説明を聞きながら散策、通常は公開される事の無い特別な拝観の楽しみもあります。厳かな寺院から静かな神社まで、多彩な場所を巡ります。講座を通じて参加者同士で意見を交換したり、写真を撮ったりしながら京都の事をより深く理解していただける

でしょう。

又京都に深く根ざした食についても体験していただきます。



5月28日 【泉涌寺】

Y・F

新緑の頃より緑の色を増し森林浴を兼ねた様な爽やかさでした。観光客も少なくゆったりと説明を受ける事ができました。宮内省が多く管理している事もあり戦乱を終えてからは美しく残されていました。建物はやはり戦乱より一度は消失したものも多いのですが、仏殿の柱は寛文8年当時のままで今も力強く大きな屋根を支えている。



阿弥陀、釈迦、弥勒の三尊物は火災から免れ湛海律師が建長7年に持ち帰ったとされる楊貴妃観音等とともに今に伝えられ、お姿を拝むことができて幸せです。

舍利殿で一人ひとり鳴き龍に向かって、響きで答えてくれたことに感謝します。

“つつしみ”の美德を日々の生活の中で実践してまいりたいと再確認いたしました。

6月4日 【黄檗山萬福寺】

桑野信一

万福寺といえば、インゲン豆、隠元橋、いわれの中国様式の古いお寺のイメージでした。今回の受講によって、次の様な事を教えてもらいまし。隠元住職は、日本に来て3年後には帰国する予定であったが、日本の信者たちの強い希望、幕府による宇治に土地の寄進、新しい寺の建立などによって、日本に留まることを決めたこと。



伽藍配置が西を正面として左右対称で立ち並ぶ諸堂は回廊で結ばれ、卍字くずしのデザインの勾欄、“黄檗天井”と呼ばれるアーチ形の天井、「桃符」と呼ばれる桃の実形の飾りなど、日本では見かけない中国明時代の様式であること。法堂・大雄宝殿・天王殿が令和6年12月に国宝に指定されたとのこと。この場所が洛外にあり、幸いに戦火の影響を受けずに多くの建物が昔のまま残っており、その歴史を感じることができた。

小説「饅頭伝来記」ゆかりの地を訪ねて (その1) 井上昌幸

浄土真宗本願寺派(西本願寺)の機関誌「ブディスト・マガジン」の1953年6月号に、福田定一著「饅頭伝来記」が掲載された。その雑誌はアカデミックすぎたためか、世間の注目を浴びなかった。

それから43年経過した96年11月1日の「週刊朝日」に、「発掘！ 司馬遼太郎 20代の幻の習作」「後の名作長編はすべてここから始まった」との独占スクープ記事が掲載された。「福田定一」とは後年の司馬遼太郎さんのことで、当時は30歳で産経新聞社京都支局勤務。

福田定一著「饅頭伝来記」のあらすじ

中国・元の末期、京都の建仁寺塔頭・両足院の開山となった龍山徳見が65歳の時、將軍足利尊



林浄因 肖像画

氏の使いに応じて、40年の禅の修行を終え帰国する際、21歳の林浄因(りんじょういん)を伴った。

当初、浄因は日本での生活に馴染めなかったが、子どもだけは、中国・浙江の子等と変わらず、仲良くなって、饅頭を振る舞うことを思いついた。浄因が作った饅頭は史実に探りにくいですが、恐らく干柿などの乾燥果実をどろどろに煮詰め

てメリケン粉に包み、油で揚げたようなものではなかっただろうか。

饅頭は子供達によって「あもうござる。浄因さんの饅頭は唐渡り」と歌われた。

南北朝の頃で、後光厳天皇が即位。帝は茶が好きで、茶を用いたのち、何気なく口にされた点心が気に入られた。それが浄因の饅頭であった。帝に気に入られた浄因は、「京は騒がしい。静かな南都に住むが良い」と奈良に住まいを与えられた。

帝の命で嫁を貰い、3人の男の子が生まれた。渡日後、10年目の秋に龍山和尚が亡くなったのを機に、家族を残して江南の故郷に帰った。

「饅頭伝来記」の締めめの文章

日本に残した子供たちの1人は、その後、京で菓子司となって饅頭の技術を伝承し、いまにいたるまで中京に饅頭屋町の町名を遺したが、元禄のころ系譜が絶えた。

「饅頭伝来記」は、浄因が中国に帰った後、子孫が京都で饅頭の技術を伝承し、元禄のころ系譜が絶えた、で終わっている。

文献では、浄因が伝えた饅頭は、塩瀬饅頭として今に伝わっている、とあるので、塩瀬総本家を訪問して、浄因後の饅頭事情を調べた。

塩瀬総本家 三十四代当主・川島英子さん

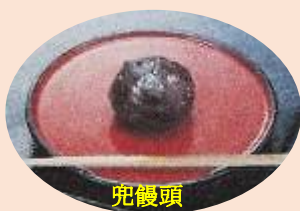
2014年8月、東京都中央区明石町(隅田川・佃大橋近く)に、塩瀬総本家 三十四代当主・川島英子さんを訪ねて、お話を伺った。(14年当時90歳で、チャキチャキの元気なお婆ちゃん。今年100歳)



將軍足利義政直筆の看板(レプリカ)の前にて

- ・司馬遼太郎さんの「饅頭伝来記」はほぼ事実。
- ・1349年、来日。1460年、南家、北家、奈良の3分家となり、京都に上る。
- ・1467年、応仁の乱が起こり、三河の国・塩瀬に住み、姓を塩瀬に。応仁の乱が終わって京都へ。將軍足利義政直筆の「日本第一番本饅頭所 林氏塩瀬」の看板を賜る。

・ ・ 室町時代から続く「塩瀬」の饅頭 ・ ・



兜饅頭



塩瀬饅頭



紅白饅頭

饅頭
粉で作った皮で
餡子を包み蒸し
て仕上げたもの

- ・1575 年、長篠の合戦の時、徳川家康に「兜饅頭」を献上する。
- ・1500 年代後半、豊臣秀吉に可愛がられ、千利休の孫娘を娶る。
- ・1659 年、江戸に上り、江戸城の御用を承る。現在の塩瀬総本家の祖。
- ・1798 年、京都饅頭屋町塩瀬九郎右衛門歿す。京都塩瀬家絶家。
- ・1872 年、宮内省御用達業者に。
- ・祖先への感謝を込めて、1986 年、林浄因の故郷・中国杭州西湖の湖畔に、顕彰碑を建てた。そこで毎年饅頭祭を開催して、地元の人たちに紅白饅頭を配っている。
- ・塩瀬家の墓所は、建仁寺塔頭・両足院にある。



林神社 饅頭塚

・近鉄奈良駅近くの韓国(かんごう)神社境内に、林浄因を祀る「林神社」がある。

饅頭の祖・林浄因を祀る「林神社」

浄因が帝に与えられて住んだ奈良・韓国神社境内に「林神社」があり、毎年命日の4月19日に行われる饅頭祭には全国の菓子屋の関係者が訪れる。



林神社

境内の「饅頭塚」は、天皇から官女を賜った浄因が結婚式に紅白の饅頭を各所に配り、子孫繁栄を願い、その一組を埋めたと伝わる。めでたい時に紅白饅頭を配る風習の元になった。

続く (建仁寺塔頭・両足院、京・饅頭屋町
京・吉田神社、奈良・林小路、
中国・西湖湖畔の顕彰碑)

原稿送付ご案内

メール：skydosoken@gmail.com まで

Word・Excel・写真類はJPG形式で

郵送：〒604-0874 京都市中京区烏丸通丸太町下ル

ハートピア京都2階 京都SKYセンター内

京都SKY大学同窓研修会「ざんぐり」編集係宛

- ✉ 原稿に関連した写真も添えて下さい。
- ✉ メール、郵送とも、お名前、連絡先(☎ 番号)を明記ください
- ✉ 匿名を希望される方は、その旨明記ください
- ✉ 投稿は同窓研修会会員限定とさせていただきます。
- ✉ 投稿多数の場合は編集担当による選考となります。
- ✉ お送りいただいた原稿の返却は致しかねますのでご了承下さい。



行事予定・ほか



*秋のバス研修旅行

*詳細は同封しました別紙を参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 11 月 21 日(金)
- ・行 先 関空、岸和田方面

*秋のウォーキング

*詳細は同封しました別紙を参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 10 月 20 日(月)
- ・行 先 蹴上、山科疏水方面

*秋の地域活動(その1)

*詳細は同封しました別紙を参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 10 月 9 日(木)
- ・会 場 京都薬科大学 日野薬草園

*ミニ講座 ふれあいサイエンス3

*詳細は同封しました別紙を参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 10 月 1 日(水)
- ・会 場 京都市青少年科学センター

*ミニ講座 ようこそ秋の植物園へ

*詳細は同封しました別紙を参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 10 月 24 日(金)
- ・会 場 京都府立植物園

*ミニ講座 ようこそ動物園へ

*詳細は同封しました別紙を参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 11 月 7 日(金)
- ・会 場 京都市動物園

*秋の地域活動(その2)

*詳細は同封しました別紙を参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 11 月 28 日(金)
- ・会 場 武田薬品 京都薬用植物園

*人生 100 年フェスタ R7

*詳細は本文 2 ページを参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 11 月 29 日(土)~11 月 30 日(日)
- ・会 場 京都市勤業館みやこめっせ 1 階

*特別講演会

*詳細は本文 11 ページを参照して下さい。

- ・開催日 2025 年 12 月 15 日(月)
- ・会 場 京都テルサホール(京都市南区)
- ・テーマ 京の食文化「生き続ける企業を目指して」
- ・講 師 (株)聖護院ハツ橋総本店代表取締役社長
鈴鹿加奈子様

*京都見聞こぼれ話

第18号「琵琶湖疏水」をお届けします。

発行 / 京都 S K Y 大学同窓研修会

編集 / ざ ん ぐ り 編 集 委 員 会

☎604-0874 京都市中京区烏丸通丸太町下ル ハートピア京都 2 階
公益財団法人 京都 SKY センター内 ☎075 (241) 0226 FAX 075 (241) 0204

